



2019年4月26日

各位

会社名 株式会社 神奈川銀行
 代表者名 取締役頭取 三村 智之
 (コード番号 非 上 場)
 問合せ先 総合企画部主計室長 宮田 新悟
 (TEL : 045-261-2641)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018（平成30）年5月11日に公表しました通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 業績予想の修正について

2019年3月期（通期）（2018年4月1日～2019年3月31日）

連結業績予想の修正

	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	
前回発表予想（A）	800	300	67円27銭
今回修正予想（B）	1,200	800	179円41銭
増減額（B－A）	400	500	
増減率（%）	50.0	166.6	
（ご参考）前期実績 （2018年3月期）	1,058	839	188円31銭

個別業績予想の修正

	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	
前回発表予想（A）	800	300	67円27銭
今回修正予想（B）	1,200	800	179円41銭
増減額（B－A）	400	500	
増減率（%）	50.0	166.6	
（ご参考）前期実績 （2018年3月期）	1,057	839	188円17銭

2 修正の理由

①個別業績予想の修正

当期につきましては、主に①店舗周辺企業の取引シェアの拡大、②フリーCF（キャッシュ・フロー）改善に向けた取引先への提案強化、③お客さまのニーズや課題に対して、ソリューションを提供する渉外活動に徹してまいりました。

その結果として、貸出金利息と役務収益の合計から経費を差し引きました、いわゆる本業利益は、前年度に比べて大幅に増加しました。

経常利益は前回発表予想を4億円上回る12億円、当期純利益については前回発表予想を5億円上回る8億円となる見通しです。

②連結業績予想の修正

単体の修正予想と同様に、連結の経常利益は前回発表予想を4億円上回る12億円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想を5億円上回る8億円となる見通しです。

※上記の業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上